

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			11月18日	11月19日	11月21日	11月24日	11月25日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.5830	2.5710	2.5160	2.5460	2.5300	-0.0160
	USD/YEN	Spot	116.91	117.93	117.76	118.27	117.93	-0.34
	EUR/USD	Spot	1.2535	1.2538	1.2388	1.2439	1.2472	+0.0033
	BRL/YEN	Spot	45.26	45.86	46.81	46.45	46.61	+0.16
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	1.9590 2.5400	1.7930 2.3170	1.6520 2.1090	1.8590 2.3660	1.9650 2.3640	+0.11 -0.00
	Real Interest	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	12.03 12.44	11.98 12.40	11.95 12.26	11.94 12.24	11.96 12.28	+0.02 +0.04
Stock	Bovespa		52,062	53,403	56,084	55,407	55,561	+154
Bond	CDS Brazil 5y Global 40		184.00 107.600	176.69 107.650	158.87 107.350	163.00 107.350	156.34 107.250	-6.66 -0.10

* これらはインターバンク市場等における「ブラジル市場終了時のインディケーション」です。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.16%	0.30%	0.20%
Federal Debt Total	--	2155B	2183B



3. 要人コメント

なし	
----	--

4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場はU\$1=R\$2.5490で寄り付いた。
- オープン直後に本日の安値となるU\$1=R\$2.5510をつけると、その後のレアルはジリ高に推移した。ルセフ大統領が元国庫庁長官のジョアキン・レヴィ氏と面談を行い、早ければ木曜日に財務相に任命する見通しが強まつたことが背景。
- レヴィ氏は現ブラデスコアセットマネジメントの役員であるため、市場との対話を重視するだろうとの疑惑や、国庫庁長官時代に厳しい財政カットを行った実績があるため、財政改革への期待感が高まつたことからボベスパ指数はオープンから買いが集まり、前日比+1.8%まで上昇した。レアルも2.52台までジリ高となり、午後に入つて本日の高値となるU\$1=R\$2.5180を示現した。
- 正午前に発表された米国の第3四半期GDP改定値は予想を上回つたが、その後発表された住宅価格指数や消費者信頼感指数が予想を大きく下回つたことから、米国株式は寄り付きで大きく上昇した後急落した。ボベスパ指数も上値の重さを確認すると徐々に売られ始め、前日引けと同水準まで反落した。レアルも反落して、2.54台まで下落した。
- 引けにかけては小反発し、結局U\$1=R\$2.5300でクローズ。



当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようにお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。